

平成 23 年 3 月 15 日

お客様各位

株式会社リロケーション・インターナショナル
代表取締役社長 志水 康治

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、3月11日に発生いたしました三陸沖を震源とする東日本巨大地震において、皆様および皆様のご家族ご親族におかれましても、被災に遭われた方もいらっしゃるかと思います。皆様のご無事を心よりお祈り申し上げますとともに、被災地の皆様には謹んでお見舞い申し上げます。

弊社といたしましては、地震発生日より、本災害の対策について慎重かつ迅速に協議を重ねると同時に、その対策を実施している状況でございます。まずは、生命の安否確認が第一と考え、皆様のご物件におけるご入居者様の安否確認を最優先に実施し、同時にご物件の被害状況の把握に努めております。ただ、このような状況下において、連絡がつかない入居者様も多く、その連絡確認に時間を要していることをご理解願います。

また、入居者様との連絡が取れ、ご物件の状況が確認取れたもののうち、ご入居者様の生命に危険が及ぶであろう、また、生活継続に重度な支障をきたす損傷から随時対応を進めてまいります。しかし、工事協力業者においても同様、連絡が困難な状況であり、連絡がついても、工事日程の調整が大変困難な状況となっております。

皆様におかれましては、大切なマイホームの状況がわからず、大変ご心配をおかけしておりますが、最善の策をもって対応を進めておりますので、いましばらくの猶予を頂戴できますようお願い申し上げます。

引き続き余震が続くと予想されます。弊社においても引き続き、慎重かつ迅速に対応を進めていくにあたり、お客様にご相談させていただくこともあるかと思われますので、何卒、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具